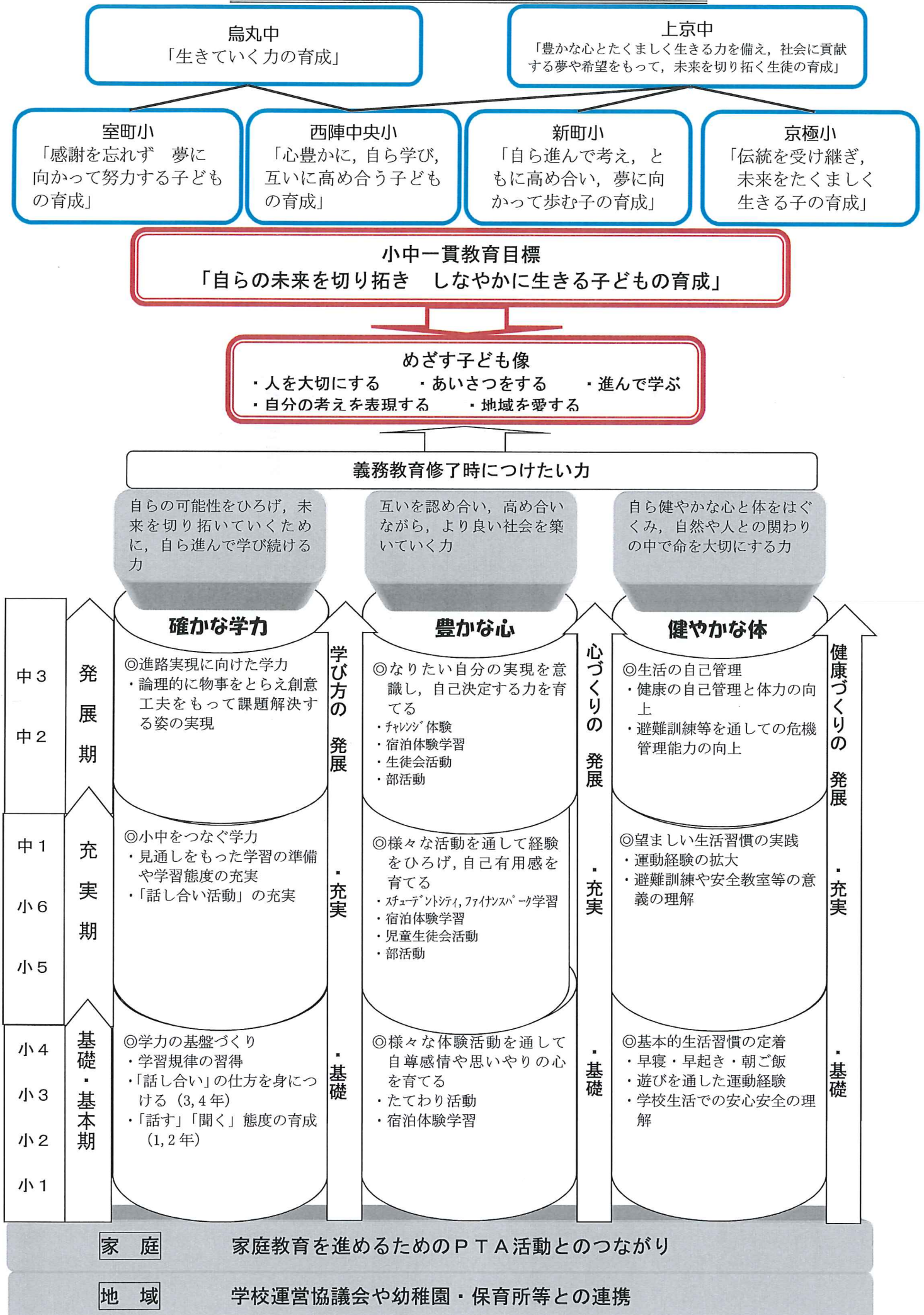


烏丸中・上京中ブロック 小中一貫教育構想図



軸となる取組・活動

烏丸中・上京中ブロック（室町小・京極小・新町小・西陣中央小・烏丸中・上京中）

※小中一貫教育構想図の実践に向けて、軸となる取組・活動について、つきたい力を明確にした上で、中学校ブロックまたは各学校で取り組む内容を、学年または一定の学年区分ごとに記載してください。（適宜、学年または一定の学年区分ごとに、実線・枠等の記入や点線の消去をしてください。）

義務教育卒業時につきたい力									
自らの可能性をひろげ、未来を切り拓いていくために、自ら進んで学び続ける力									
学年または学年区分ごとにめざす姿				身につけたことを活用して、 論理的な思考力を身につける			身につけたことをさらに発展 させながら、自ら課題解決する 力を身につける		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）	
取組・活動 ◎学びの基礎づくり ・学習規律の習得 ・「話す」「聞く」態度の育成（1，2年） ・「話し合い」の仕方を身につける（3，4年）				◎小中をつなぐ学力 ・見通しをもった学習の準備、 学習態度の充実 ・「話し合い活動」の充実			◎進路実現に向けた学力 ・論理的に物事をとらえ、 創意工夫をもって課題 解決する姿の実現		

義務教育卒業時につきたい力									
互いを認め合い、高め合いながら、よりよい社会を築いていく力									
学年または学年区分ごとにめざす姿				自分の可能性をひろげる			「なりたい自分」をめざす		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）	
取組・活動 ◎様々な体験活動を通して、自尊感情や思いやりの心を育てる ・縦割り活動 ・宿泊体験学習				◎様々な活動を通して経験をひろげ、 自己有用感を育てる ・スチューデントシティ、 ファイナンスパーク学習 ・宿泊体験学習 ・児童生徒会活動 ・部活動			◎「なりたい自分」の実現を 意識し、適切に選択したり、 自己決定する力を育てる ・チャレンジ体験 ・宿泊体験学習 ・生徒会活動 ・部活動		

義務教育卒業時につきたい力									
自ら健やかな心と体をはぐくみ、自然や人との関わりの中で命を大切にする力									
学年または学年区分ごとにめざす姿				望ましい生活習慣の実践			生活の自己管理		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）	
取組・活動 ・早寝、早起き、朝ご飯 ・遊びを通じた運動経験 ・学校生活での安心安全の理解				・運動経験の拡大 ・避難訓練や安全教室等における意義の 理解			・健康の自己管理と体力の 向上 ・避難訓練等を通しての危機 管理能力の向上		

生活・学びの約束・ルール

烏丸中・上京中ブロック（室町小・京極小・新町小・西陣中央小・烏丸中・上京中）

項 目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
生活	・先生や友達に「おはようございます」「さよなら」を言う。 ・「…です」「…ます」を使い、丁寧な言葉遣いをする。 ・「ありがとう」「ごめんなさい」を言う。 ・登校時間を守り、遅刻しないで登校する。		・先生や友達に元気よくあいさつをする。 ・友達には「さん」をつけ、優しい言葉遣いをする。 ・仲間はずれをつくらず、誰とも仲良くする。 ・授業と休み時間のけじめをつける。		・誰にでも自分から進んで気持ちよいあいさつをする。 ・相手に応じて、敬語を適切に使う。 ・相手の立場や気持ちを考え、助け合う。 ・学習用具を準備し、チャイムで授業を始める。		・誰にでも自分から進んで礼儀正しいあいさつをする。 ・時、人、場面に応じて、適切な言葉遣いをする。 ・常に相手の立場や気持ちを尊重した行動をとる。 ・活動の開始や終了の時刻を守る。		
学習	・背筋をまっすぐ伸ばして座る。 ・先生や友達の方を見て、静かに最後まで話を聞く。 ・鉛筆を正しく持ち、ノートに丁寧な文字を書く。 ・自分の思ったことや感じたことを伝える。 ・時間割や連絡帳を見て、自分で授業の準備をする。 ・毎日の宿題に忘れずに取り組む。		・ひじを伸ばしてまっすぐ手を挙げる。 ・話の中心点に気をつけながら、先生や友達の話聞く。 ・ノートに正しく、きれいな文字を書く。 ・整理して、分かりやすく、自分の考えを伝える。 ・忘れ物がないように、前日に学習用具を準備する。 ・宿題や自主勉強など、家庭学習に進んで取り組む。		・名前を呼ばれたら「はい」と返事をする。 ・相手の意図をつかみながら、先生や友達の話聞く。 ・読みやすく分かりやすいノートをつくる。 ・根拠や理由を明確にして、自分の考えを伝える。 ・学習用具や提出物を確認し、忘れずに用意、提出する。 ・家庭学習に計画的に取り組む。		・場に応じた適切な声で、自分の考えを発表する。 ・話を比較して聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。 ・大切なポイントが確認しやすいノートを工夫してつくる。 ・筋道を立てて、論理的に、自分の考えを伝える。 ・提出物や課題を確実に仕上げ、期限を守って提出する。 ・学習方法を工夫して家庭学習に取り組む。		

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

※様式自由。学校だより・HPによる取組の周知や、学校評価アンケート項目の統一など、家庭・地域との連携・協力に向けた取組について、記載してください。

○中学校ブロック校下の幼稚園・保育所との連携

- ・夏季合同研修会に幼稚園も参加
- ・各校の地域向け行事への幼稚園・保育所の参加

○学校評価アンケートの統一

- ・今後の学校評価アンケートの統一へ向けて、教務主任会に学校評価部会を組み込んで検討・協議する。
- ・カテゴリをそろえて、質問内容を合わせて検証する方向で協議する。

烏丸中・上京中ブロック小中一貫教育推進体制

